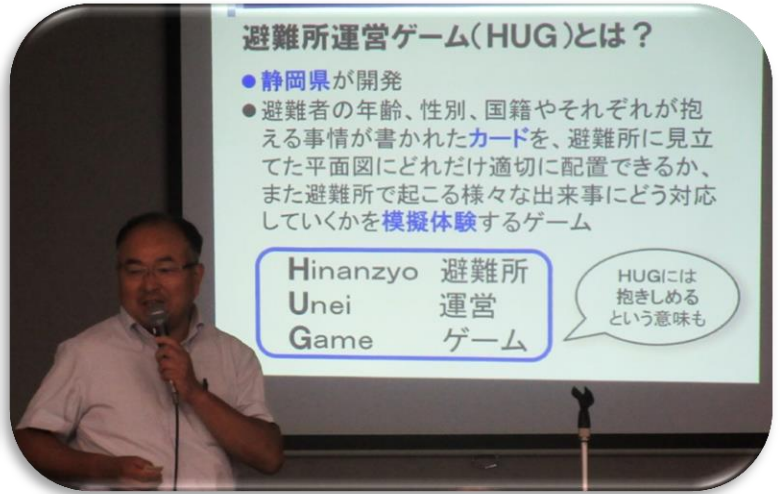
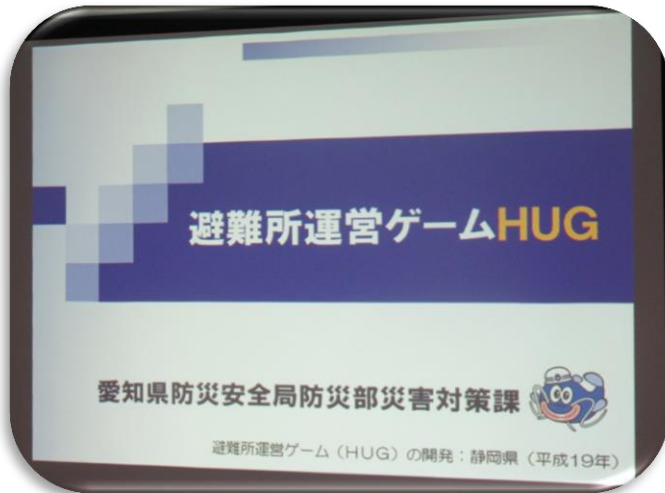


Н

У

Г

地区 FWT (HUG) ハグゲーム



愛知県防災安全局防災部災害対策課 主任主査 稲石和豊氏

日時: 2019/7/30(火) 14:00~16:30

会場: ウィンクあいち 1302 会議室

講師: 愛知県防災安全局防災部災害対策課 主任主査 稲石和豊氏

334複合 FWT コーディネーターL 塚本人美、地区 FWT コーディネーターL 中尾訓子はじめ多くの女性会員と地区ガバナーL 根岸昭雄はじめ地区役員の方々の参加のもとハグゲーム(以下 HUG)が開催されました。折しも、午前中にグドラン LCIF 理事長のキャビネット事務局訪問を受けましたので、引き続き、午後に LCIF 理事長ご夫妻もこのゲームに参加して頂くという、千載一遇の栄誉を賜りました。グドラン理事長のお国も日本と同様の火山国であり、地震が繰り返し起こるそうです。よって、この HUG プロジェクトに対し大変関心を示され、真剣な眼差しでゲームに参加されておられました。

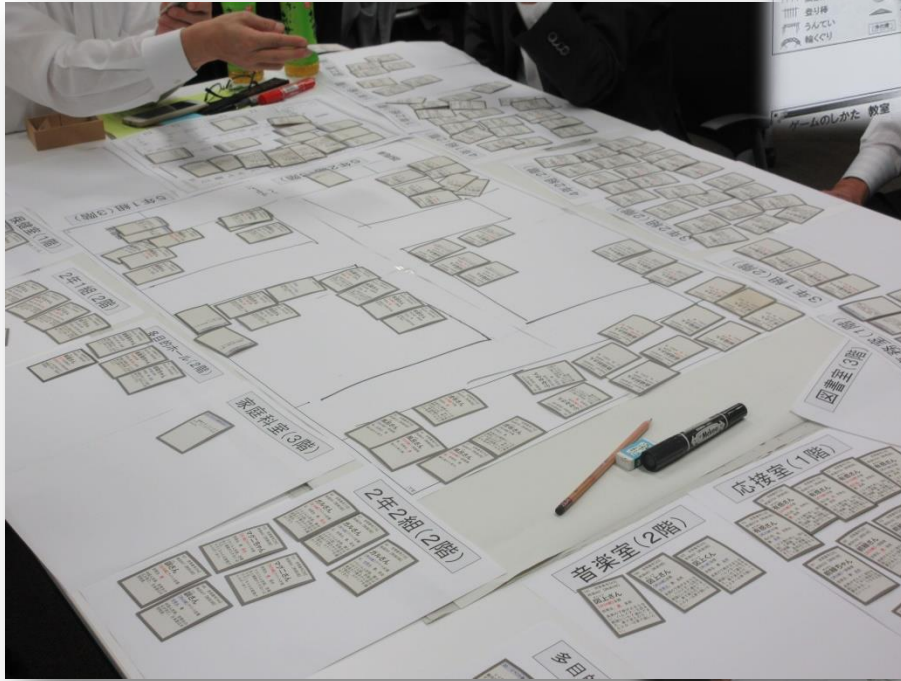
参加者の大半が HUG の経験がありませんので、愛知県防災安全局の稲石和豊氏により HUG の仕方の説明を頂き、10分間の練習を交えて約50分の HUG がスタートしました。8つのグループで行われましたが、ほとんどのグループは時間が足りなかったようです。避難者のプロフィールや非難中に発生するイベント(事象)が書かれている250枚のカードを時間内に処理するにはチームワークが肝心であります。

HUG は災害を想定した避難所運営のシミュレーションゲームです。成人だけでなく小学生でもできます。是非、クラブや地域でお役立てになってはいかがでしょうか。



HUG プロジェクトを学べることを大変喜んでおります。





ところ狭しと配置された避難者カードとイベントカード



避難者カード 250枚



総評

地区 FWT コーディネーターL 中尾訓子

災害に備えてというテーマで FWT は創設以来ずっと取り組んで参りました。今日は皆さんが和気あいあいとした時間を共有できたことを大変喜ばしく思います。これがライオンズクラブもこのような活動をしていることを解って頂く、良い足掛かりになり、新会員拡大に繋がればと願います。是非、リジョン、ゾーン、クラブで行って頂ければと思います。